

サクランボ特報 NO.6

JA 中野市営農センター
JA 中野市サクランボ部会

収穫終了後は、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保（夏季剪定及び秋季の誘引等）し、次年度の花芽と樹体の充実を図りましょう。併せて、樹体を健全に保つために速やかに追肥を実施してください。また、梅雨明け以降は、気温の上昇とともにハダニ類の発生密度が高まります。薬剤散布は間隔を空けすぎずに実施しましょう。

雨除けハウスにおいては、次年度の花芽充実・双子果対策として

- ① **収穫終了後すみやかに被覆を除去** ② **定期的に灌水** を実施して下さい。

1. 薬剤散布

*隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい。

収穫終了後の散布（7月上～中旬）

散布薬剤：水100ℓ当り		散布日 7月 日	散布量 ℓ
展着剤	10ml		
コロマイト乳剤	100ml		(収穫7日前まで、1回以内)
トレノックスフロアブル	200ml		(収穫21日前まで、5回以内)
劇) スプラサイド水和剤	66g		(収穫7日前まで、3回以内)

*対象病害虫：ハダニ類、褐色せん孔病、カイガラムシ類、ショウジョウバエ類、カメムシ類（ケムシ類）

*散布量：10a当り 600ℓ以上

*注意事項

・トレノックスフロアブルに代えて、キンセット水和剤80の1000倍（収穫後～落葉期、3回）でもよい。キンセット水和剤80は、葉が軟弱な状態での散布は薬害（葉のせん孔等）を生じる場合がある。薬害が心配される場合はクレフノン100倍を加用する。

7月下旬（上記散布から14日後）

散布薬剤：水100ℓ当り		散布日 7月 日	散布量 ℓ
展着剤	10ml		
ダニコングフロアブル	50ml		(収穫前日まで、1回以内)
オキシラン水和剤	166g		(収穫後～落葉期まで、3回以内)
サイアノックス水和剤	100g		(収穫14日前まで、2回以内)

*対象病害虫：ハダニ類、せん孔病、ケムシ類（ハマキムシ類）

*散布量：10a当り 600ℓ以上

2. 礼肥（10a当り 目安） 施肥時期：収穫終了後～7月末

天然ボカシ5袋 *樹勢が弱い場合は、さらに追肥グリーン2号を1袋施用する。

劇物をご購入の際は、印鑑をご持参ください